

# 令和7年度 基本施策評価シート

基本施策	G3	スポーツ・レクリエーションの振興を図ります		
2025年度にめざす姿	対象		意 図	
	市民が		いつでも、どこでも、いつまでもスポーツ・レクリエーションに親しんでいる。	
第五次総合計画[前期基本計画]基本施策掲載ページ			203ページ	
基本施策主管課名	スポーツ振興課	関係課名	官民連携推進室、障害福祉課、中央総合事務所地域整備1課、中央総合事務所地域整備2課、生涯学習施設課、学校教育課	

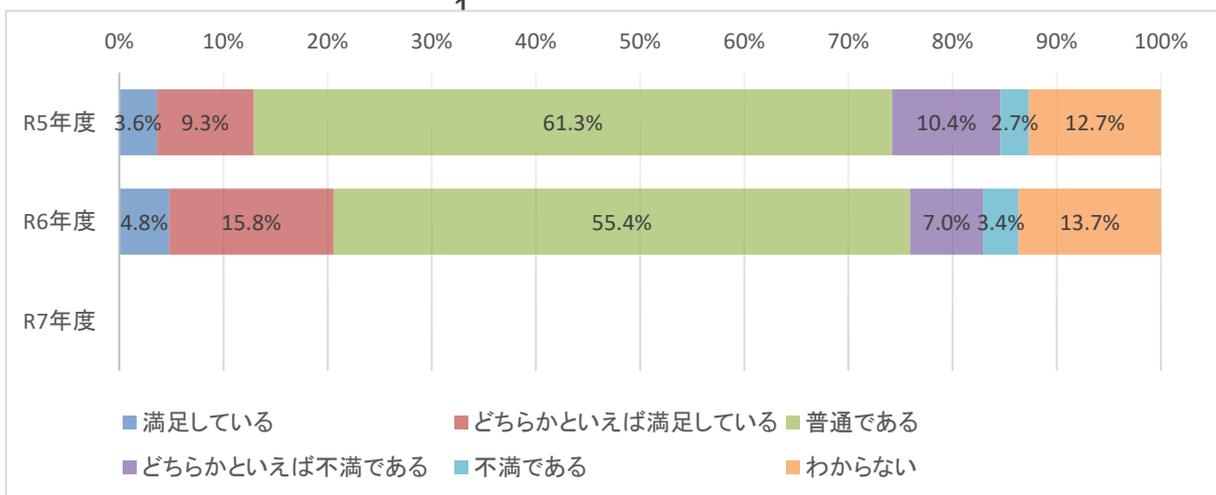
## 基本施策の総合評価

総括	<ul style="list-style-type: none"> <li>●長崎市をホームタウンとするプロスポーツチームであるV・ファーレン長崎及び長崎ヴェルカのホームゲームに市内の小中学生と保護者ペアを招待し、2025年度(令和7年度)の目標値(2,717件)を大幅に上回る29,228件の応募があり、スポーツへの関心を高めるきっかけづくりと両クラブに対する市民の応援機運の醸成を図ることができた。</li> <li>●運動・スポーツ実施率は、令和3年度から44%前後と横這い状態が続いている。</li> <li>●長崎市立淵中学校運動場の夜間照明設備のLED化をはじめ、スポーツ施設の適切な整備を行う一方、市営スポーツ施設の利用者数は前年より減少(約3.9%減)していることから、市民参加型イベントへの参加を促すことなどにより、これまでスポーツやレクリエーションに親しんでこなかった市民が新たに施設を利用することによる利用者の増を図りたい。</li> </ul>
G3-1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市民参加型のイベントを開催することにより市民が気軽にスポーツに親しむことのできる機会を引き続き提供するとともに、効果的な情報発信を行う。</li> <li>●多くの市民がより身近に快適にスポーツに親しむことができるよう、施設の利用状況や利用者のニーズに応じたスポーツ環境の整備を行う。</li> </ul>
G3-2	<ul style="list-style-type: none"> <li>●令和6年10月の長崎スタジアムシティ開業を契機に、地元プロスポーツチームの応援機運をさらに高めるための取り組みを行う。</li> <li>●競技団体や長崎市スポーツ協会等と連携し、ジュニア選手の強化を行うことにより将来的な高い競技力の実現を目指すとともに、新たにスポーツを始めるきっかけづくりにつながる事業を継続することでスポーツへの関心を高める。</li> </ul>

## 二次評価(施策評価会議による評価)

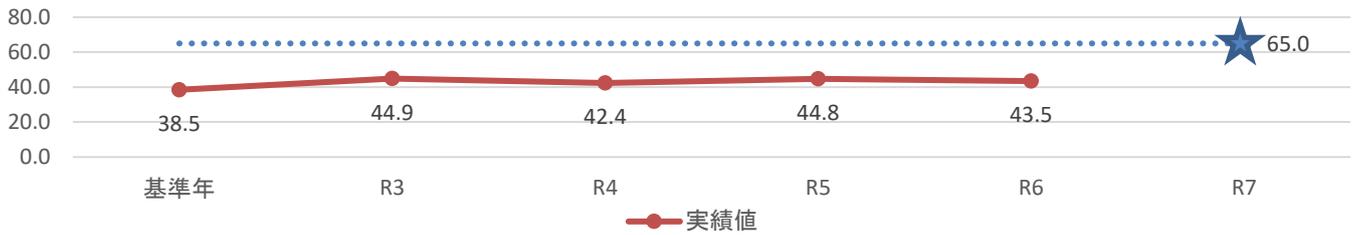
●	【G3-1】 今後のスポーツ環境の整備については、施設の適正化の視点を踏まえ検討を行っていくこと。
●	【G3-2】 プロスポーツ応援事業については、成果指標の達成状況と事業の目的等をふまえ、今後のあり方について検討すること。
●	【G3-2】 見るスポーツの目的については、興味をもつスポーツに取り組むことだけではないと思うので、施策の目的を明確にして取り組むこと。

## 基本施策に対する市民満足度調査結果



## 成果指標

指標名	基準値 (時期)	目標値	実績値					基準値 からの 傾向
			R3	R4	R5	R6	R7	
運動・スポーツ実施率	38.5% (R元年度)	65.0% (R7年度)	44.9	42.4	44.8	43.5	-	▲



指標名	基準値 (時期)	目標値	実績値					基準値 からの 傾向
			R3	R4	R5	R6	R7	
市営スポーツ施設の利用者数	1,689,128人 (R元年度)	1,980,407人 (R7年度)	1,294,562	1,550,474	1,716,313	1,647,895	-	▲



指標名	基準値 (時期)	目標値	実績値					基準値 からの 傾向
			R3	R4	R5	R6	R7	
市民応援DAYの応募件数	2,174件 (R元年度)	2,717件 (R7年度)	4,023	5,144	8,940	29,228	-	▲



## 年度別 主な取組内容

R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツイベントの開催 (はじめようスポーツ体験教室: 1430人など)</li> <li>・プロスポーツ招待事業 (V・ファーレン長崎: 3,200人など)</li> <li>・競技力向上対策費補助金の交付 (40競技、4,075,923円)</li> <li>・ジュニアスポーツ競技力向上対策費補助金の交付 (25競技、14,453,067円)</li> <li>・体育施設の整備 (西浦上中学校運動場夜間照明設備改修工事24,619,100円)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツイベントの開催 (はじめようスポーツ体験教室: 1,507人など)</li> <li>・プロスポーツ招待事業 (V・ファーレン長崎: 3,200人など)</li> <li>・競技力向上対策費補助金の交付 (43競技、4,758,000円)</li> <li>・ジュニアスポーツ競技力向上対策費補助金の交付 (26競技、14,487,760円)</li> <li>・体育施設の整備 (長崎商業高等学校テニス場照明設備改修工事32,768,389円)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツイベントの開催 (はじめようスポーツ体験教室: 1,306人など)</li> <li>・プロスポーツ招待事業 (V・ファーレン長崎: 2,852人など)</li> <li>・競技力向上対策費補助金の交付 (45競技、4,031,248円)</li> <li>・ジュニアスポーツ競技力向上対策費補助金の交付 (27競技、15,359,610円)</li> <li>・体育施設の整備 (長崎市立淵中学校運動場夜間照明設備改修工事31,188,300円)</li> </ul>	

令和7年度 個別施策評価シート・まち・ひと・しごと創生総合戦略評価シート

個別施策	G3-1	スポーツ・レクリエーションをする場と機会の充実を図ります	
2025年度に めざす姿	対 象		意 図
	市民が		日頃から、スポーツやレクリエーションに親しんでいる。
個別施策主管課名	スポーツ振興課		

まち・ひと・しごと創生総合戦略施策

目標／具体的施策	
基1・(3)	経済を強くし、新しいひとの流れをつくる／学び、暮らし、楽しむ魅力を高める

成果

① 各競技団体等との連携

★市民が気軽にスポーツやレクリエーションに親しめるように、各競技団体や長崎市スポーツ協会等と連携し、市民体育・レクリエーション祭や新春駅伝大会等のスポーツイベントを実施したことにより、13,152人の市民の参加があり、「する」スポーツの振興につながった。

関連する総合戦略施策 基1・(3)

★スポーツやレクリエーションへの関心を高めるため、スポーツ少年団やスポーツ推進委員の活動を支援することで、地域でのスポーツを推進することができ、スポーツを「する」機会の提供につながった。

関連する総合戦略施策 基1・(3)

② スポーツ環境の整備

★長崎市立淵中学校運動場の夜間照明設備のLED化など施設の改修を行ったことにより、利用者が施設をより快適に利用することができた。また、市営体育施設や学校体育施設の貸し出しを行ったことにより、1,647,895人の市民が体育施設を利用し、スポーツに親しむ環境を提供することができた。また、市民活動団体と協働し、スポーツ大会救護活動(22会場)及びけが予防・運動能力向上セミナー(3回)を実施し、市民が安心してスポーツを楽しむことができる環境づくりを行った。

関連する総合戦略施策 基1・(3)

問題点とその要因

① 各競技団体等との連携

★競技団体や長崎市スポーツ協会等と連携し、実施している市民体育・レクリエーション祭や長崎ベイサイドマラソン等のスポーツイベントの参加者数については、コロナ禍により落ち込み、そこから年々増加してきているものの、ニュースポーツなどの周知といった気軽にスポーツに親しむきっかけづくりが行き届いていないために、まだ以前の数値に達していない。

関連する総合戦略施策 基1・(3)

② スポーツ環境の整備

★老朽化が進む施設等の利用者から破損等の報告がなされているものの、破損状況だけでなく、利用状況及びスポーツ施設の配置計画に基づく適正管理等に基づき段階的に修繕を行っているため、現状として環境整備がなされていない施設がある。

関連する総合戦略施策 基1・(3)

今後の取組方針

① 各競技団体等との連携

継続 ★市民が気軽にスポーツに親しむことのできるニュースポーツなどの周知や、それを体験できる機会をより多く提供するとともに、スポーツ少年団やスポーツ推進委員の活動を引き続き推進することにより、地域において「する」スポーツの振興を図っていく。また、市民参加のスポーツイベント等の情報提供を効果的に行う。

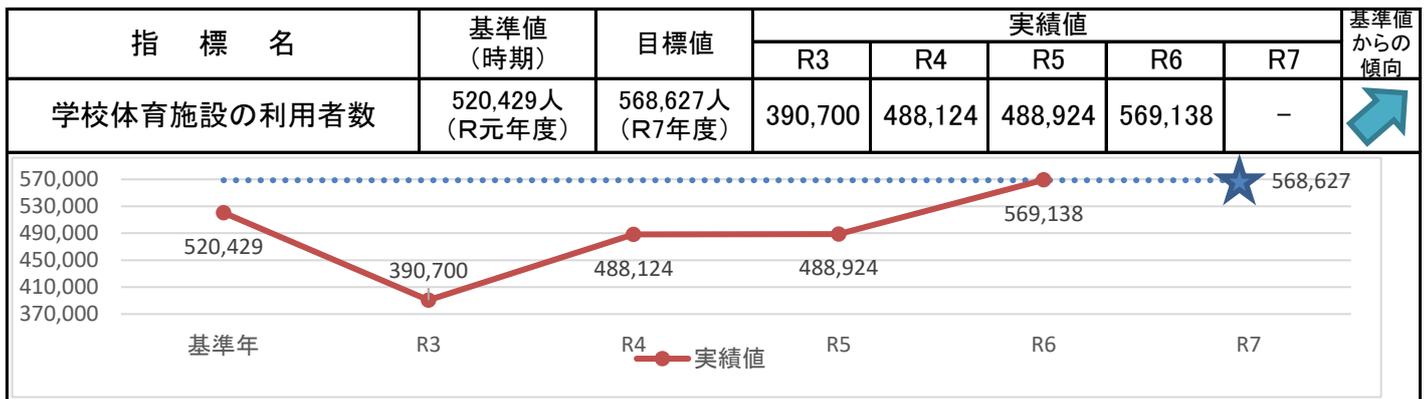
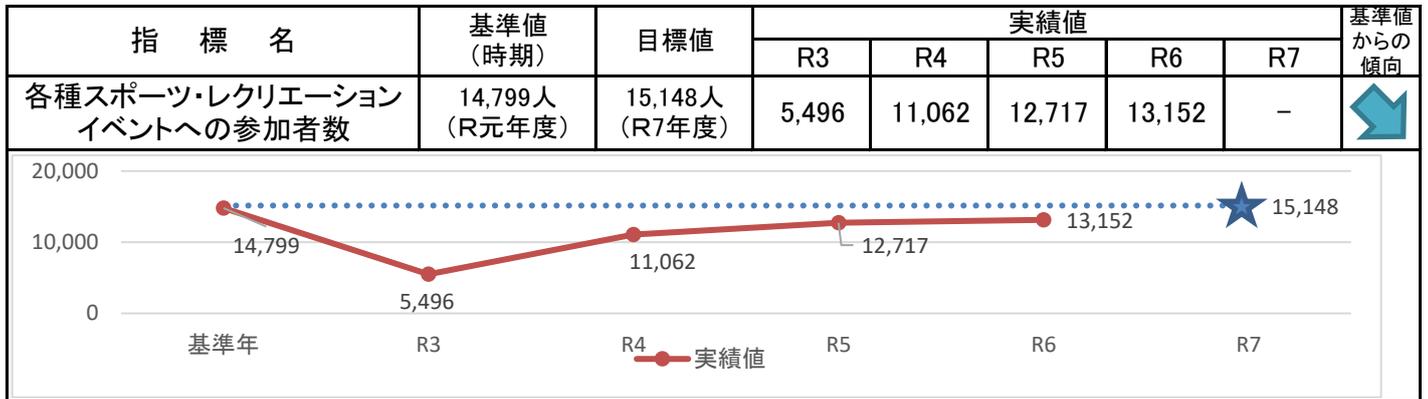
関連する総合戦略施策 基1・(3)

② スポーツ環境の整備

継続 ★施設管理者と連携のうえ老朽化等による施設の状況を適宜把握のうえ必要に応じた修繕等の対応を行い、また、学校運動場の夜間照明設備のLED化など環境改善を行うとともに、競技団体や競技者、市民など利用者の意見を聴取しながら、引き続きスポーツ施設の配置の適正化を進め、より多くの市民が身近で快適にスポーツに親しむことができるようスポーツ施設の再整備を行う。

関連する総合戦略施策 基1・(3)

## 成果指標



## 施策を推進する主な事業

	事業名 担当課	【単独】体育施設整備事業費	スポーツ振興課
	成果指標	運動場の照明設備がLED化された学校数(校)	 【学校運動場照明設備】
	目標値	15校	
	実績値	4校	
	達成率	26.7%	
	成果指標・ 目標値の説明	学校運動場利用者のサービス向上及びゼロカーボンシティの実現に向けた取り組みに結びつくことから、学校運動場照明設備のLED化率を成果指標とし、目標値については運動場に照明設備を設置している学校数とした。令和7年度は滑石中学校運動場照明設備のLED化を予定している。	
	事業目的	老朽化が進行している体育施設について、利用者のサービス向上につながるよう整備を行う。	
	事業概要	老朽化が進んでいる学校運動場の照明設備について、ゼロカーボンシティの実現を図るため照明設備のLED化を図るもの。	
	取組実績	【整備状況(R6年度)】 長崎市立淵中学校運動場夜間照明設備改修工事 31,188,300円 (内訳) 投光器42台、誘虫器 3台	
		決算(見込)額	31,188,300

	事業名 担当課	社会体育行事開催費	スポーツ振興課
2	成果指標	各種スポーツ・レクリエーションイベントへの参加者数(人)	 <p>【長崎ベイサイドマラソン】</p>
	目標値	15,148人	
	実績値	13,152人	
	達成率	86.8%	
	成果指標・ 目標値の説明	各種スポーツ・レクリエーションイベントへの参加者数。 イベントへの参加者数が増加することが、機会の充実につながるため。	
	事業目的	スポーツイベントを開催することにより、市民の健康増進とスポーツ人口の底辺拡大を図る。	
	事業概要	市民体育・レクリエーション祭や長崎ベイサイドマラソンなどの各種スポーツイベントを開催することにより、多くの市民に「する機会」を提供する。	
取組実績	<b>【R6年度参加人数】</b> ・はじめようスポーツ体験教室 1,306人      ・市民体育・レクリエーション祭 5,890人 ・長崎ベイサイドマラソン 4,274人      ・長崎新春駅伝 436人      ・地域スポーツ等 1,246人		
	決算(見込)額	30,831,691	円

令和7年度 個別施策評価シート・まち・ひと・しごと創生総合戦略評価シート

個別施策	G3-2	スポーツをみる機会の創出と競技者の支援を図ります
2025年度にめざす姿	対象	意 図
	市民が	スポーツへの関心を高めるとともに、全国大会等において高い競技力を発揮している。
個別施策主管課名	スポーツ振興課	

まち・ひと・しごと創生総合戦略施策

目標／具体的施策	
基1・(3)	経済を強くし、新しいひとの流れをつくる／学び、暮らし、楽しむ魅力を高める
特・(1)	交流の産業化／顧客創造プロジェクト

成果

① スポーツを通じた地域活性化

★長崎市をホームタウンとするプロスポーツチームであるV・ファーレン長崎及び長崎ヴェルカに対する市民の応援機運の醸成を図るため、ホームゲームに市内の小中学生と保護者ペアを招待することで、5,232人にトップレベルの競技を間近で見る機会を提供することができ、「みる」スポーツへの関心を高めることにつながった。また、長崎駅や浦上駅から長崎スタジアムシティまでの歩行者動線にのぼりやバナーを設置し、プロスポーツチームの応援気運の醸成を図った。

関連する総合戦略施策 基1・(3)

② 競技者の競技力の向上

★国民スポーツ大会に向けた選手・監督の強化及びジュニアスポーツの競技力向上を図るため、市スポーツ協会加盟競技団体が実施する強化練習や遠征試合等の事業を対象とし、27団体に補助金の交付を行った。また、子どもたちにスポーツへの関心を持ってもらうため、小学生以下の子どもを対象にスポーツ体験教室を開催することで、各競技の裾野を広げるきっかけづくりにつながった。

関連する総合戦略施策 基1・(3)

問題点とその要因

① スポーツを通じた地域活性化

★長崎スタジアムシティ開業を契機に、V・ファーレン長崎及び長崎ヴェルカのホームゲームの応援機運や市民の関心は高まってきているが、まだ、開業して半年であり機運が持続的なものか不透明である。また、スポーツ全般に「みる」スポーツが波及するほどにスポーツへの関心が高まっていない状況である。

関連する総合戦略施策 基1・(3)

② 競技者の競技力の向上

★各競技団体において、計画的かつ継続的な育成がなされているものの、選手強化につながっておらず、令和6年度の長崎県の国体順位は40位(女子は最下位)であった。

関連する総合戦略施策 基1・(3)

今後の取組方針

① スポーツを通じた地域活性化

継続 ★令和6年10月の長崎スタジアムシティ開業を契機に、市民の応援気運及びスポーツへの関心を更に高めるため、V・ファーレン長崎及び長崎ヴェルカのホームゲームへの招待事業を引き続き実施し、「みる」スポーツを通じた、スポーツへの関心を高めるきっかけをつくる。

関連する総合戦略施策 基1・(3)

継続 ★サッカーやバスケット以外の種目も含めスポーツへの関心を高めるための入り口として、長崎県スポーツコミッション等と連携しトップレベルの大会や合宿の誘致を図る。

関連する総合戦略施策 基1・(3) 特・(1)

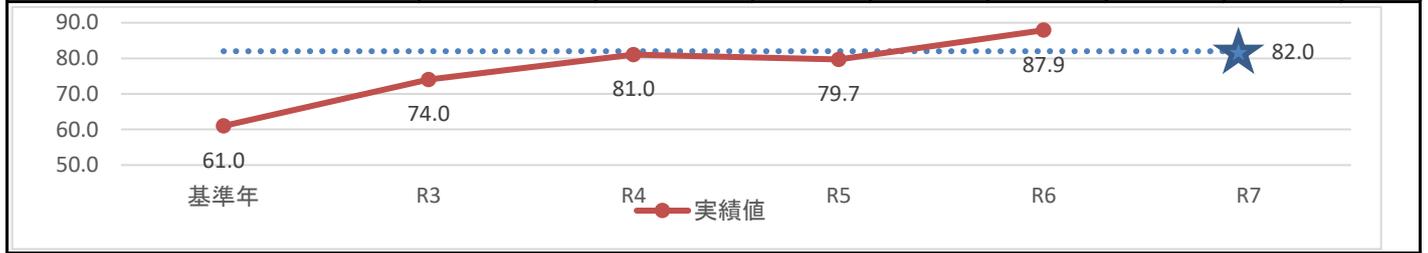
② 競技者の競技力の向上

継続 ★競技団体等と連携し、ジュニア選手の強化を行うことなどにより将来的な高い競技力の実現を目指すとともに、新たにスポーツを始めるきっかけづくりにつながる、はじめようスポーツ事業を継続することでスポーツへの関心を高める。

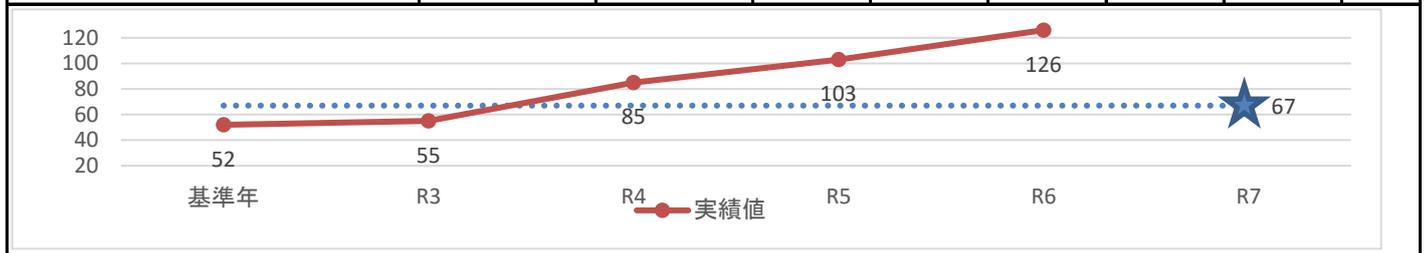
関連する総合戦略施策 基1・(3)

# 成果指標

指標名	基準値 (時期)	目標値	実績値					基準値 からの 傾向
			R3	R4	R5	R6	R7	
プロスポーツ応援事業におけるアンケートで、「今後招待がなくても観戦に行きたい」と回答した者の割合	61.0% (R元年度)	82.0% (R7年度)	74.0	81.0	79.7	87.9	-	▲



指標名	基準値 (時期)	目標値	実績値					基準値 からの 傾向
			R3	R4	R5	R6	R7	
長崎市スポーツ表彰の受賞件数	52件 (R元年度)	67件 (R7年度)	55	85	103	126	-	▲



施策を推進する主な事業

1	事業名 担当課	プロスポーツ応援事業費	スポーツ振興課
	成果指標	プロスポーツの応援事業におけるアンケートで、「今後招待がなくても観戦に行きたい」と回答した市民の割合(%)	 <p>【V・ファーレン長崎招待事業】</p>
	目標値	82.0%	
	実績値	87.9%	
	達成率	107.2%	
	成果指標・ 目標値の説明	Jリーグ又はBリーグの応援事業におけるアンケートにおいて、「今後招待がなくても観戦に行きたい」と回答した市民の割合。過去のアンケートにおいて、最も割合が高かった平成30年度の数値(82%)とした。	
	事業目的	市民がプロスポーツに触れる機会を増やすとともに、「みるスポーツ」を通して市民のスポーツへの関心を高め、市民が様々な形でスポーツに関わるきっかけをつくる。	
	事業概要	V・ファーレン長崎、長崎ヴェルカのホームゲーム及び長崎で開催されるプロ野球公式戦に、小中学生と保護者のペアを招待する。	
取組実績	<p>【招待者数(R6年度)】</p> <p>・V・ファーレン長崎 2,852人、・長崎ヴェルカ 2,380人、・プロ野球公式戦 400人</p> <p>・ラグビー公式戦 324人</p>		
	決算(見込)額	26,770,059	円

2	事業名 担当課	ジュニアスポーツ競技力向上対策費補助金	スポーツ振興課
	成果指標	長崎市スポーツ表彰の受賞件数	 <p>【ジュニアスポーツ】</p>
	目標値	67件	
	総事業進捗率	126件	
	達成率	188.1%	
	当該年度執行率	長崎市スポーツ表彰の受賞件数。受賞者(全国大会上位入賞者など)が増えることで、競技力が向上したと考えられるため。	
	成果指標・ 目標値の説明	ジュニア世代の競技力を向上させ、国民スポーツ大会、全国高総体、中総体等の全国大会で優秀な成績を収めることを目指す。	
	事業目的	小・中・高校生を対象に、公益財団法人長崎市スポーツ協会加盟の各競技団体が実施する強化合宿及び遠征試合等の事業に対し、補助金を交付する。	
	事業概要	【令和6年度実績】15,359,610円(27競技)	
	取組実績	<p>【R6年度実施回数・参加人数】</p> <p>・実施回数 548回/年      ・参加人数(児童・生徒) 延22,195人/年</p>	
	決算(見込)額	15,359,610	円